



One for All, All for One.

愛知のためにやる気満々
豊明のために全力投球GO!GO!
SAKATA

愛知県議会議員・坂田けんじの県政レポート

2015 坂田けんじ

あけましておめでとうございます。
今年もよろしくお願ひいたします。平成27年 元旦
坂田けんじ

新年あけましておめでとうございます。

●平成19年に初めて県政の場に出させていただき、1期目は只々無我夢中に、そして2期目には国政と県政、県政と市政のパイプ役として全力投球し、今年度は自民党愛知県議団政調会長を務めさせていただいております。

●この間の私自身の活動や成果は、ともに歩んで来られた地域の皆さまが知るころではありますが、これからも一步一步着実に県民の皆さま、ならびに豊明市民の皆さまのために全力投球・やる気満々で事にあたっていきたいと思います。

●今年には愛知県にとっても、豊明市にとっても大きな区切りの大切な年であり、「活力ある地域づくり」「安心・安全な地域づくり」「環境に配慮した地域づくり」を重点活動とし、「さらなる飛躍の年」となるように、ぶれることなく常に前向きに行動していきたく思います。

(自民党愛知県議団政調会長)

坂田けんじが 県議会 12月定例会で 代表質問 をいたしました!!

その他の質疑や詳細は愛知県公式ホームページ<http://www.pref.aichi.jp>からご覧いただけます。

代表質問は、交渉会派の代表が行いますが、質問は会派を代表するものであることから、その内容は党・会派の理念や政策を踏まえ、知事の政治姿勢や提案された予算・条例などの議案について行うものです。平成26年12月の県議会定例会において、次の項目に関して質問をさせていただきました。（一部を抜粋して掲載いたします。）



1 行財政運営について

- (1) 県税収入の見通しと今後の財政運営について
- (2) 法人県民税及び法人事業税の超過課税について
- (3) 次期行革大綱の策定について

(知事答弁要旨)

- 消費税率の引上げに伴う駆け込み需要の反動の影響がある一方で、企業収益は需要拡大や円安などを背景として、法人二税はこれまでのところ順調に推移しており、県税全体では当初予算額をなんとか確保できるのではないかと考えていますが、消費者マインドの低下や海外景気の下振れなど不透明感も残っています。その点も踏まえて来年度の県税収入の見込みを固めていきたく思います。
- 県税収入の動向が懸念される中、歳出では義務的経費が確実に増加することが見込まれます。このため、本県財政は厳しい状況が続くと考えますが行革大綱に基づく取組を着実に進め、これまでの予算編成で続けざるを得なかった基金の繰入運用を縮減し、解消するべく県民の皆さまの期待に応える施策を支えられる健全で持続可能な財政基盤の確立に取り組んでまいります。
- 法人県民税及び法人事業税の超過課税については、教育、文化施設や社会福祉施設などの整備維持や緊急に整備を要する河川、砂防、農地防災などの防災事業の推進のため貴重な財源として活用させていただきました。平成27年度の中で適用期限がきますが、なお推進しなければならない事業が多く残っており、企業の皆さまがたにご理解とご協力をお願いしながら、この超過課税を継続、延長させていただく必要があると考えます。県税条例の改正案を2月議会に提案させていただきたいと考えます。

2 活力と魅力あふれる 愛知の実現について

- (1) 文化芸術の振興について
- (2) 国際的なスポーツ大会の招致について
- (3) 名古屋競馬の経営状況について

(知事答弁要旨)

- 平成26年3月に策定した「あいちビジョン2020」では全国・世界に打ち出せるスポーツ大会を育成・招致し、地域活性化に繋げていくこととしています。本県はオリンピック選手や若手選手などを輩出し、日本のフィギュアスケート界を長年にわたりけん引している地域ですが、シニアクラスの国際大会が開催可能な大規模アリーナがなく、大会招致の大きな課題となっています。国際大会の招致は選手の育成強化に繋がり、今後しっかりと課題や可能性について研究していきたく思います。
- 昨年度の名古屋競馬経営改革委員会の提言を受け、経費節減と売上増加対策に経営改善に取組み、本年度は上半期だけで約6億円の黒字となりました。売上増加の取組みとしてインターネット投票システムを通じた馬券発売全体が前年比160%と大幅に増えたことが大きな要因です。本年度の黒字は確実であると判断し、名古屋市、豊明市とも協議しながら引き続き競馬事業の継続に合意しました。

3 新しい時代に飛躍する 愛知づくりについて

- (1) 中部国際空港の機能強化に向けた今後の取組について
- (2) ロボット産業の振興について

(知事答弁要旨)

- リニア開業により誕生する5,000万人規模の大交流圏や2020年の東京オリンピック・パラリンピックを見据え、当地域としても訪日外国人年間200万人、航空貨物取扱量30万トンの目標を掲げました。本県としても、昇龍道プロジェクトの推進や観光振興を重点的に進めるとともに、貨物についても愛知が強みを持つ自動車、航空機などの産業の拠点化を一層進めます。
- 空港アクセスについても、名古屋駅の乗り継ぎの改善、西知多道路の整備促進など、今後も国、関係自治体、経済界と連携し、二本目滑走路を始めとした機能強化の早期実現を目指します。
- ロボット技術は、本県の基幹産業である自動車産業を始めとした製造業の加工技術や生産性の向上を支え、今後は医療・介護や生活支援など幅広い分野での活用が期待されています。自動車、航空機に次ぐ第3の柱として大きく育てることを目指し、「あいちロボット産業クラスター推進協議会」を設立しました。

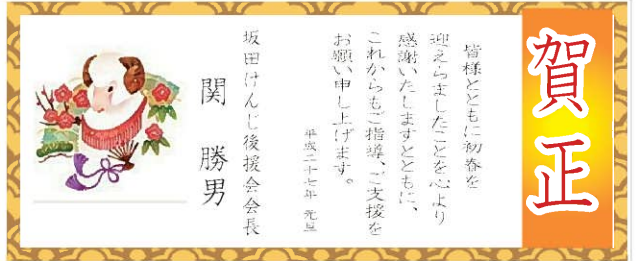
愛知県議会議員・坂田けんじの県政レポート



gogosakata

検索

坂田けんじの活動はホームページでご覧いただけます。
坂田けんじブログ ameblo.jp/gogosakata/



賀正

皆様とともに初春を
迎えました。心をこより
感謝いたしますとともに、
これからもご指導、ご支援を
お願い申し上げます。
平成二十七年 元旦
関 勝男
坂田けんじ後援会会長

www.gogosakata.com

4 安心・安全な暮らしの実現について

- (1) 第3次あいち地震対策アクションプランについて
- (2) 地域における医療及び介護の総合的な確保の推進について

(知事答弁要旨)

- 県民の皆様の生命・財産を守る強靱な県土づくりを地震防災対策の目標・理念として掲げ、「命を守る」「生活を守る」「社会機能を守る」「迅速な復旧・復興を目指す」「防災力を高める」という5つの対策の柱を設けました。また、住宅の耐震化率など具体的目標の実施状況を確認しながら進捗管理をして、常に進化するアクションプランを目指してまいります。
- 被災時における救助活動や物資輸送を支え、その後の社会機能を守ることも重要です。陸上輸送を担う緊急輸送道路のネットワーク強化を図り、重要な橋梁の耐震性を一層強化していきます。加えて海上輸送の拠点となる港湾機能の維持のため、岸壁等の耐震化も進めます。
- 団塊の世代が75歳以上となる平成37年に向け、医療や介護を必要とする高齢者が急増し、大幅に増加する医療ニーズに対して住み慣れた地域で安心して医療や介護が受けられる地域包括ケアシステムの構築が急務です。
- 今後「在宅医療の充実」に力を置き、地区医師会の協力のもと在宅医療に携わる医師の確保、医療介護にかかわる多職種連携の取組を進めてまいります。

5 次代を担う人づくりについて

- (1) 特別支援教育推進計画(愛知・つながりプラン)の推進について

(知事答弁要旨)

- 本県の特別支援教育については、特別支援学校の過大化による教室不足や長時間通学を始め、様々な課題が顕在化しており、過大化解消については特に大きな柱として位置づけています。
- 昨年4月に県立いなざわ特別支援学校が開校され、今年度は豊橋市立くすのき特別支援学校と名古屋市立南養護学校の分校が開校予定です。また、半田、春日台、安城、三好の特別支援学校の過大化解消についても着実に進めてまいります。
- (教育長答弁要旨)
- 特別支援学校の過大化や長時間通学を始め、発達障害のある児童生徒への適切な支援や指導の在り方など、様々な課題への対応が求められており、今年度は知多地区新設特別支援学校の事業化やスクールバスの増車を図り、教員の専門性を高めるための施策や人事交流などを行いました。
- 引き続き新たな学校の設置やスクールバスの増車、重複障害学級の増設、将来の自立と就労支援の充実強化に取り組んでまいります。

代表質問を終えて 坂田けんじの一言

- 私が副議長として携わった県競馬組合の経営状況が改善され、大変嬉しく感謝しています。徹底した経費削減、ファンサービスや広報の工夫による収入増など関係各位のご努力があつての結果であり、競馬事業の継続のさらなる力となるものです。
- 平成28年度の「第31回国民文化祭」の開催地に愛知県が内定しましたが、県指定無形文化財「大脇の梯子獅子」などの愛知の伝統文化に光をあてていただき、全国に向けてのPRはもとより、後継者の確保やさらなる発展の契機となればと思います。
- 東日本大震災を上回る被害が想定される地震・津波の被害モデルにも注目したいです。毎年、豊明市商工会を中心とした耐震・防災セミナーが行われていますが、まずは「自分の命と財産を守る」ためのソフト・ハード対策が重要と考えます。この機会に、是非皆さんも今一度見つめ直してはいかがでしょうか。

第14回 豊翔会 ゴルフコンパ

昨年11月5日(水)に鳴海カントリークラブにて第14回豊翔会GCが開催されました。紅葉が美しいゴルフ場を舞台に、100名を超す皆さんがあつちにナイスショット、こつちにスライスと楽しい1日となりました。次回もたくさんの皆さんのご参加をお待ちしております。



優勝した中野矩夫さんとバツリ!

- 成績上位の皆さんです。
- 優勝 中野 矩夫 さん
 - 準優勝 深谷 市郎 さん
 - 第3位 坂口 澄子 さん
 - 第4位 岩川 福美 さん
 - 第5位 宮井 機一 さん

満員御礼

2015年も
素晴らしい年に!!

初詣



平成27年
1月10日(土)

今年は平安神宮・嵐山に加えて世界遺産となった「二条城」の見学、散策を企画いたしました。嵐山「良弥」での美味しいご昼食やお買い物、新年の京都をご堪能下さい。

坂田けんじを励ます会



ゆめ 結女の会

坂田けんじを励ます女性だけの応援団「結女の会」の年末の恒例行事、名古屋柳橋お買い物ツアーが12月9日(火)に開催されました。

今回もたくさんの皆さんにご参加いただき、旬の牡蠣やお正月用のカズノコや昆布などを大量(?)にお買い物。美味しいランチバイキングもいただきました。

新年会もお楽しみに!

会長 高橋紀代子



発行
坂田けんじ県政研究事務所
〒470-1126 豊明市二崎町高鴨6-18 浜島ビル2階

*TEL 0562-95-2812 *FAX 0562-95-2626

*お困りごと、ご相談などお気軽におたずね下さい。

浜島ビル2F
(岡島書店)

